

上半期レポート

銚子信用金庫の現況

[平成30年4月1日から平成30年9月30日まで]

2018



 Choshi Shinkin Bank



ごあいさつ



限定された地域で活動する信用金庫にとって、地域の課題は私たちの課題でもあります。そのため、地域の面的な振興に向けた取組み、そして事業者のみならずの販路開拓などの本業支援や経営改善のお手伝い、さらには事業承継問題への対応などは、当金庫にとって業務の中核となるものだと考えています。

社会や経済環境が大きな変化を迎える中にあっても、銚子信用金庫は、お客さま・地域の「ウレシイ」をかたちにする金融機関であり続けたいと願っています。

平成30年11月

理事長 **松岡 明夫**

当金庫の概要

名称	銚子信用金庫
所在地	銚子市双葉町5番地の5
電話番号	0479-25-2100 (代表)
創立	明治43年7月15日
出資金	2,538百万円(普通出資金)
会員数	34,843名
店舗数	28店舗 (千葉県内24店・茨城県内4店)
役職員数(常勤)	440名

(平成30年9月末現在)

中期経営計画(新三か年計画)について

(2018年～2020年)

目的

地域のお客さまからの圧倒的な信頼の獲得
～地域との持続的発展に向けた経営基盤の再構築～

方針

2018年4月にスタートさせた中期経営計画(新三か年計画)は、「銚子信用金庫ならではの」活動をとことん追求し、お客さまのライフサイクル・ライフステージに寄り添った商品・サービスのご提供と、積極的な課題解決のご支援により地域社会の発展に貢献していくことを方針としています。

重点事項

と

主要施策

1

**お客さま満足度の向上
地域への支援強化**
(お客さまのニーズにお応え
する商品・サービスの提供)

- お客さまに喜ばれる商品・サービスの提供
- お取引先企業に選ばれる商品・サービスの提供
- 地域活性化に向けた積極的な参画

2

組織力の強化
(マネジメント力の強化)

- 営業態勢の強化
- 余資運用の強化
- 内部管理態勢の強化
- 経営資源の効率的な運用

3

人材基盤の強化
(働きがいのある職場づくり)

- 新人事制度の適切な運用
- ワークライフバランスの推進
- 成長・スキルアップ機会の充実

各重点事項は、それぞれ当金庫の経営理念を踏まえて設定しております。



お取引先企業等への経営支援に関する取組み

本業支援

●「銚子の魅力発信プロジェクト」の推進

銚子市の各種団体が連携して推進している「銚子の魅力発信プロジェクト」に参画し、市内の中小企業・小規模事業者の新たな販路開拓支援や、商品等の改良、販売力向上に向けた支援に取り組んでいます。今年度は、初の海外での展示販売会・商談会を、タイ・バンコクにて開催。タイの方々へ銚子ブランドをアピールし、ご好評いただきました。

●「平成30年しんきん食の商談会」開催(平成30年10月23日)

千葉県内の5信用金庫の共催で、千葉県の名産品や物産品を広く千葉県内外にPRすることを目的とした、第8回目の「しんきん食の商談会」を10月23日に幕張メッセで開催しました。

参加されたお客さま(出展者)からは、「商品のブラッシュアップや新商品開発のヒントが得られた」などの声をいただき、有意義な商談会となりました。



タイ・バンコクでの展示販売会の様子



しんきん食の商談会

経営改善支援

●経営革新等支援業務

お取引先企業の経営改善を後押しするため、経営課題に対する改善施策のアドバイスや経営改善計画の策定支援に取り組んでいます。

また、実効性のある改善支援活動につなげるため、外部機関・外部専門家の活用や、各種保証制度・補助金制度の活用についても積極的に提案を行っています。



経営改善支援

事業承継・M&A支援

●「事業承継の個別相談会」開催

後継者さまへのスムーズな事業承継をサポートすることを目的に、「千葉県事業引継ぎ支援センター」と連携し、銚子、旭、千葉・東金、夷隅、茨城の各ブロックで、事業承継の個別相談会を毎年開催しており、今年度は10月より順次開催しています。また、M&A支援についても、信金キャピタル(株)と連携して取り組んでいます。



事業承継の個別相談会



地域社会への貢献

地域活性化に向けた取組み

当金庫では、地域振興・地域活性化に向けた活動を業務の柱のひとつに据え、営業エリア内の市町村が進めている地方版総合戦略の施策実施に対して、積極的に参画・協力しています。

地域創生

● 銚子市活性化に向けた取組みの継続

当金庫が本店をおく銚子市の活性化に向けたさまざまな活動に参加、支援しています。

- 銚子円卓会議
- 銚子市創業支援事業計画(創業支援事業者として参画)
- 銚子市ヘルスツーリズム推進協議会
- 銚子観光地域づくり推進協議会
- 銚子中心市街地活性化研究会
- 銚子市との連携による高齢者対応ワークショップ など

● 「さんむエコノミックガーデニング」への参加

行政や商工会議所、銀行などが連携しながら地元の中小企業が活動しやすく、成長できるビジネス環境をつくることを目指して設置された「さんむエコノミックガーデニング推進協議会」に会員として参加しています。今年度は、お金の流れを考えるワークショップ「ベーシックマネー講座」に講師として協力しました。



高齢者対応ワークショップ



さんむエコノミックガーデニング

地域に根ざした活動

若手社員研修会 (平成30年4月25日・26日)

「若手社員研修会」は、地域事業所の若手社員を対象に、ビジネスマナー・電話応対・仕事の進め方・金融経済の基礎知識などの社員教育を代行する研修会で、毎年4月に開催しています。

当研修会は今回で28回目の開催となり、これまで延べ498事業所、1,030名の方が受講されています。



若手社員研修会

「ちょうしんきん経営塾21」

企業の発展と地域経済の活性化を目指して、事業意欲の高い地域の次世代経営者を対象に、経営についての継続的な学習機会をご提供させていただいています。

平成18年7月に開講した若手経営者勉強会「ちょうしんきん経営塾21」は、第1期生～第6期生まで、延べ181名が卒業しました。平成30年10月から第7期が34名の受講生でスタートしています。



経営塾21



未来を担う子どもたちのために

●「さんさん★フェスタ2018」への参加 (平成30年6月)

千葉県民の日を記念した海匝地区(銚子市・旭市・匝瑳市)のイベント「さんさん★フェスタ2018」が千葉科学大学を会場に開催されました。当金庫のブースでは、模擬紙幣を利用した体験や、名刺の作成などを行い、多くの子どもたちに楽しんでいただきました。



さんさん★フェスタ

●「職場体験学習」の実施 (平成30年8月)

地域の未来を担う子どもたちへの金融教育の一環として、当金庫では、小中学生向け職場体験学習の受入れに積極的に取り組んでいます。今年度は、小学生1名、中学生3名を受け入れ、金融機関の業務やビジネスマナーの学習などを体験していただきました。



職場体験学習

●「インターンシップ」の実施 (平成30年8月)

就業力育成支援を目的としたインターンシップにも積極的に取り組んでおり、今年度は千葉科学大学より2名、敬愛大学より1名を受け入れ、実際の仕事を通して、「信用金庫」について学んでいただきました。



インターンシップ

文化・スポーツ振興



5月27日 銚子市「君ヶ浜海岸清掃」



6月3日 銚子市「犬吠埼エンデューロ」



7月7日 いすみ市「大原海岸清掃」



8月5日 匝瑳市「八重垣神社祇園祭」



8月26日 神栖市「きらっせ祭り」



9月1日 鹿嶋市「鹿嶋のご神幸」



9月23日 銚子市「銚子マリーナトライアスロン大会」



10月14日 大多喜町「大多喜お城まつり」

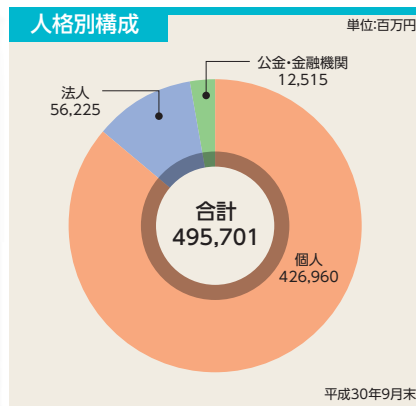
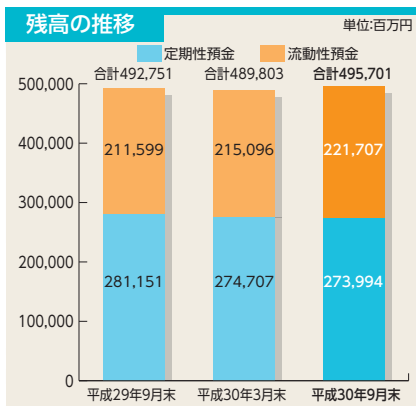


上期の事業概況

預金積金の状況

お客さまのライフサイクル・ライフステージに沿ったご提案を行うため、お客さまのご来店時および定期的なご訪問を通じて、「お客さまを知る」活動を展開しています。

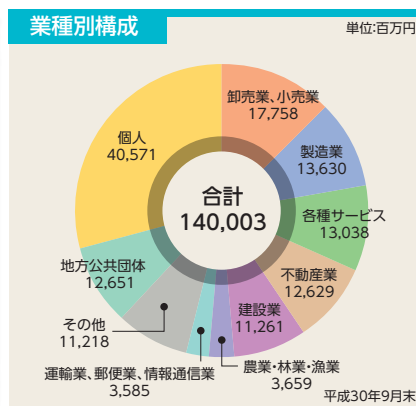
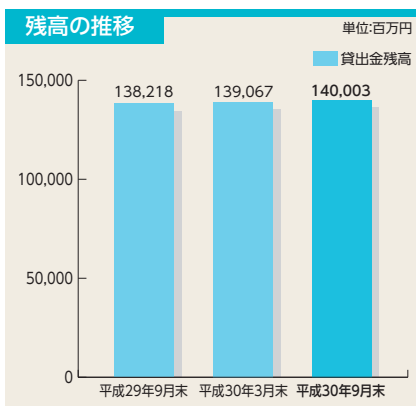
特別金利を適用した夏の定期預金キャンペーンや安定した年金振込などにより、30年9月末の預金積金残高は、前年度末比58億円増加し、4,957億円となりました。



貸出金の状況

「お客さまを知る」活動を通じて収集した情報を基に、適切な商品・サービスのご提案・ご提供に努めています。

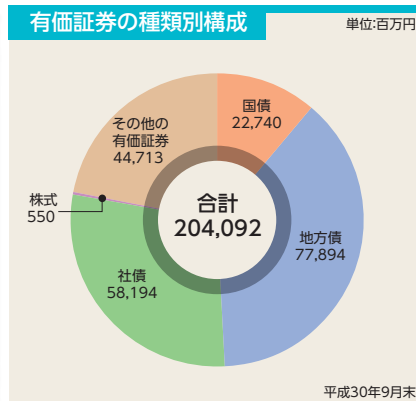
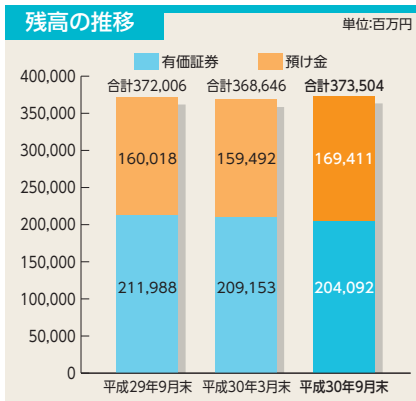
事業者のお客さまには、運転資金・設備資金の需要喚起のほか、課題解決に着目したご融資のご提案を行い、個人のお客さまには住宅ローン、各種個人向けローンについて特別金利でのご提供を行ったことなどにより、30年9月末の貸出金残高は、前年度末比9億円増加し、1,400億円となりました。



有価証券および預け金の状況

お客さまからお預かりしたご預金は、ご融資(上記貸出金)のほか、有価証券および預け金などで運用しています。

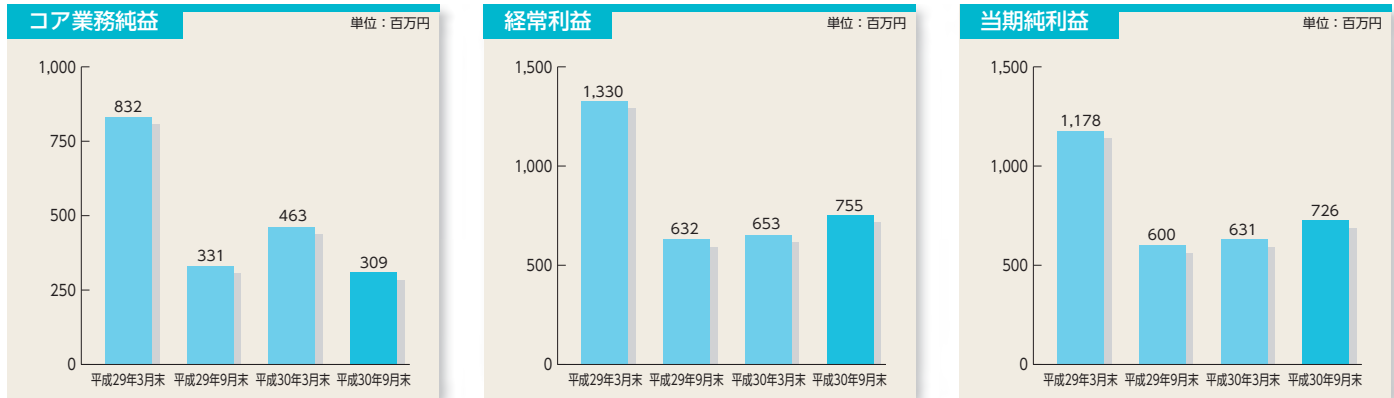
有価証券は、安定収益の確保を目的として、国債・地方債・政保債・金融債を中心とした運用を行い、預け金は日本銀行、信金中央金庫などに預入しており、30年9月末の余資運用の残高は、前年度末比48億円増加し、3,735億円となりました。



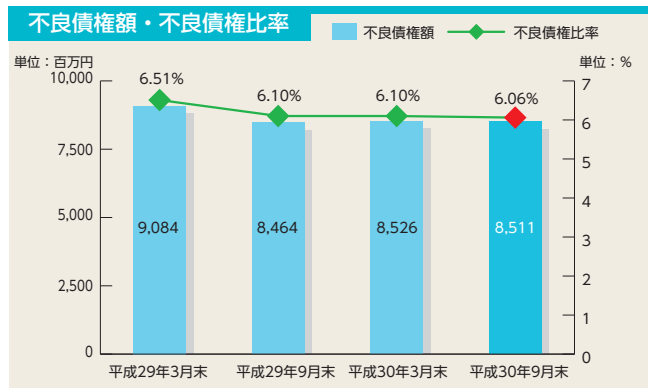
損益の状況

30年9月末のコア業務純益は、貸出金利回り低下に伴う資金運用収益の減少などにより、前年同期比22百万円減少の309百万円となりました。

経常利益については、償却債権取立益および株式等売却益の増加などから、前年同期比123百万円増加の755百万円となり、法人税等を控除した当期純利益は前年同期比125百万円増加の726百万円となりました。

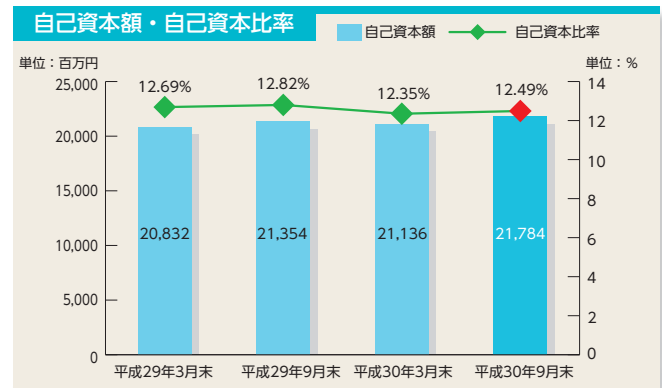


不良債権の状況



毎期年度当初に策定する不良債権処理計画に基づいて不良債権処理を進めるとともに、事業再生等の支援にも積極的に取り組んでいます。この結果、30年9月末の不良債権額は前年度末比15百万円減少の8,511百万円、不良債権比率は、前年度末比0.04ポイント低下の6.06%となりました。

自己資本の状況



利益の外部流出を抑制して内部留保の積み上げを行い、自己資本の充実を図っています。この結果、30年9月末の自己資本額は前年度末比648百万円増加の21,784百万円となり、自己資本比率は、前年度末比0.14ポイント上昇の12.49%となりました。



平成30年度仮決算の状況

◆ 資産・負債・純資産の状況

科目	単位:百万円		
	平成29年9月末	平成30年9月末	増減額
(資産の部)			
現金	5,341	5,585	243
預け金	160,018	169,411	9,393
買入金銭債権	17	128	111
金銭の信託	—	—	—
有価証券	211,988	204,092	△ 7,895
貸出金	138,218	140,003	1,784
その他資産	3,039	3,012	△ 27
有形固定資産	4,402	4,225	△ 176
無形固定資産	121	120	△ 0
繰延税金資産	—	—	—
債務保証見返	345	280	△ 65
貸倒引当金	△ 3,415	△ 3,417	△ 1
資産の部合計	520,078	523,443	3,365

科目	単位:百万円		
	平成29年9月末	平成30年9月末	増減額
(負債の部)			
預金積金	492,751	495,701	2,950
借入金	582	94	△ 488
その他負債	544	562	18
賞与引当金	144	142	△ 1
退職給付引当金	1,351	1,308	△ 43
役員退職慰労引当金	30	16	△ 13
その他の引当金	99	90	△ 9
繰延税金負債	147	258	110
再評価に係る繰延税金負債	119	119	0
債務保証	345	280	△ 65
負債の部合計	496,118	498,577	2,459
(純資産の部)			
出資金	10,060	10,038	△ 22
普通出資金	2,560	2,538	△ 22
優先出資金(注)	5,400	5,400	0
その他の出資金(注)	2,100	2,100	0
資本剰余金	1,033	1,033	0
利益剰余金	9,278	9,902	623
処分未済持分	△ 0	△ 0	△ 0
会員勘定合計	20,372	20,974	601
評価・換算差額等合計	3,586	3,891	305
純資産の部合計	23,959	24,865	906
負債及び純資産の部合計	520,078	523,443	3,365

(注) 平成17年3月31日に信金中央金庫に対して発行した優先出資150億円につきましては、協同組織金融機関の優先出資に関する法律(平成5年5月12日公布法律第44号)第15条第1項第1号の規定に基づき、発行済優先出資のうち42億円(平成24年7月9日に21億円、平成28年8月5日に21億円)を消却しました。優先出資の消却を受け、貸借対照表上、優先出資に計上していた21億円を、その他の出資金に振り替えて計上しています。

◆ 損益の状況

科目	単位:百万円		
	平成29年9月末	平成30年9月末	増減額
業務粗利益	2,429	2,360	△ 68
資金利益	2,345	2,300	△ 44
貸出金利息	1,312	1,258	△ 54
有価証券利息配当金	941	929	△ 12
預け金利息	94	100	6
資金調達費用	△ 57	△ 42	△ 15
役員取引等利益	76	67	△ 9
その他業務利益	6	△ 8	△ 14
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
経費	2,097	2,066	△ 31
業務純益	331	293	△ 37
コア業務純益	331	309	△ 22
臨時損益	301	462	160
償却・個別貸倒引当金	—	—	—
貸倒引当金戻入益・償却債権取立益	331	372	41
経常利益	632	755	123
当期純利益	600	726	125

◆ 自己資本の構成に関する事項

単位:百万円

項目	平成30年3月末	平成30年9月末
【自己資本】		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	20,261	20,974
うち、出資金及び資本剰余金の額	11,085	11,072
うち、利益剰余金の額	9,309	9,902
うち、外部流出予定額(△)	133	—
うち、上記以外に該当するものの額	△ 0	△ 0
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,014	938
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,014	938
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
【コア資本に係る基礎項目の額】(イ)	21,276	21,912
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	131	120
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	7	7
【コア資本に係る調整項目の額】(ロ)	139	127
自己資本の額(ハ)=(イ)-(ロ)	21,136	21,784
【リスク・アセット等】		
信用リスク・アセットの額の合計額	159,987	163,367
資産(オン・バランス)項目	158,820	161,843
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 1,575	△ 1,425
オフ・バランス取引等項目	883	1,268
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	279	247
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	4	8
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	11,033	11,033
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	171,021	174,401
自己資本比率(ハ)÷(二)	12.35%	12.49%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。
なお、当金庫は国内基準を採用しています。

◆ 自己資本の充実度に関する事項

単位:百万円

	平成30年3月末		平成30年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	159,987	6,399	163,367	6,534
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	161,280	6,451	164,537	6,581
(i) ソブリン向け	2,440	97	2,448	97
(ii) 金融機関向け	38,536	1,541	39,803	1,592
(iii) 法人等向け	47,747	1,909	48,789	1,951
(iv) 中小企業等・個人向け	29,256	1,170	29,728	1,189
(v) 抵当権付住宅ローン	3,509	140	3,359	134
(vi) 不動産取得等事業向け	8,637	345	8,719	348
(vii) 三月以上延滞等	524	20	600	24
(viii) 信用保証協会等による保証付	1,224	48	1,261	50
(ix) 出資等	3,387	135	3,529	141
(x) その他	26,016	1,040	26,296	1,051
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
③複数の資産を裏付けとする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	—	—	—	—
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 1,575	△ 63	△ 1,425	△ 57
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	279	11	247	9
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	4	0	8	0
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	11,033	441	11,033	441
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	171,021	6,840	174,401	6,976

(注) 1. 所用自己資本の額=リスク・アセット×4%
2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引)によるものを除くならびにオフ・バランス取引および派生商品取引の与信相当額です。
3. 「ソブリン向け」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、地方公共団体金融機構、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行等、国際決済銀行等、信用保証協会等向けエクスポージャーのことです。
4. 「三月以上延滞等」とは、元または利息の支払いが約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
5. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスクを算定しています。
<オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>
粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15%
直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数
6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%



財産の状況

◆ 有価証券等の時価情報

【有価証券】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

単位:百万円

区分	平成30年3月末					平成30年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	評価差額		貸借対照表計上額	時価	差額	評価差額	
				うち益	うち損				うち益	うち損
国債	10,649	11,189	539	539	—	10,641	11,109	468	468	—
地方債	74,573	76,692	2,119	2,121	2	67,292	69,061	1,768	1,774	5
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	16,577	16,853	275	275	0	13,190	13,398	207	208	0
その他	16,604	16,833	229	258	29	16,103	16,296	192	232	39
合計	118,404	121,568	3,163	3,195	31	107,227	109,865	2,637	2,683	45

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

その他有価証券で時価のあるもの

単位:百万円

区分	平成30年3月末					平成30年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額	
				うち益	うち損				うち益	うち損
株式	212	657	444	444	—	165	509	344	344	—
債券	63,948	65,525	1,577	1,593	16	66,395	67,704	1,309	1,382	72
国債	10,952	11,661	708	708	—	11,520	12,099	578	613	34
地方債	10,463	10,763	300	300	0	10,339	10,601	262	262	0
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	42,531	43,099	567	584	16	44,535	45,003	467	506	38
その他	21,793	24,508	2,714	2,873	159	25,294	28,592	3,297	3,504	206
合計	85,954	90,691	4,736	4,912	175	91,855	96,807	4,951	5,231	279

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の貸借対照表計上額 単位:百万円

	平成30年3月末	平成30年9月末
その他有価証券の非上場株式	40	40
その他有価証券のその他の証券	17	17

売買目的有価証券 … 該当ありません。

子会社・子法人等株式および関連法人株式 … 該当ありません。

【金銭の信託】

運用目的の金銭の信託 … 該当ありません。

満期保有目的の金銭の信託 … 該当ありません。

その他の金銭の信託 … 該当ありません。

【デリバティブ取引等】 … 該当ありません。

◆ 金融再生法に基づく開示債権

単位:百万円

	平成30年3月末	平成30年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	543	492
危険債権	7,833	7,747
要管理債権	149	271
不良債権 (A)	8,526	8,511
正常債権	131,029	131,939
総与信残高	139,555	140,451
不良債権の保全状況		
担保・保証	4,960	5,127
貸倒引当金	2,594	2,485
保全額 (B)	7,555	7,612
保全率 (B) / (A)	88.60%	89.43%
未保全額 (A) - (B)	971	899

◆ 金利リスクに関する事項

単位:百万円

資産			負債		
区分	金利リスク量		区分	金利リスク量	
	平成30年3月末	平成30年9月末		平成30年3月末	平成30年9月末
貸出金	2,491	2,543	要求性預金	2,791	2,874
有価証券	8,087	8,162	(うちコア預金)	(2,661)	(2,740)
預け金	2,120	1,920	定期性預金	2,484	2,464
その他	12	9	その他	4	3
合計	12,711	12,636	合計	5,280	5,342
銀行勘定の金利リスク	7,431	7,293			

(注) 1. 銀行勘定の金利リスクは、金利ショックによって発生する現在価値(時価)変動額の資産と負債のギャップを見るものです。

当金庫では、金利が一律1%上昇した場合を想定して、銀行勘定の金利リスクを算出しています。

2. 要求性預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出しされる要求払預金のうち、引き出しされることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、要求払預金(普通預金、当座預金等)残高の50%相当額を金利更改期間を最長5年以内、かつ平均期間2.5年以内に振り分けてリスク量を算出しています。

3. 銀行勘定の金利リスクは、資産の金利リスク量から負債の金利リスク量を差し引いて算出しています。

銀行勘定の金利リスク(7,293百万円) = 資産の金利リスク量(12,636百万円) - 負債の金利リスク量(5,342百万円)

なお、金利上昇幅について過去5年間の99%タイル値を想定して計測した場合の銀行勘定の金利リスクは、2,415百万円となっています。

トピックス

●「ウレシイ暮らしのセミナー」を開催しました

平成30年10月に、相続専門の税理士として活躍する内田麻由子さんをお招きして、「サザエさん家の事例で学ぶ!やさしい相続対策入門」をテーマに「ウレシイ暮らしのセミナー」を開催しました。今後もお客さまの暮らしに直結する身近な話題をテーマに、定期的にセミナーを開催する予定です。



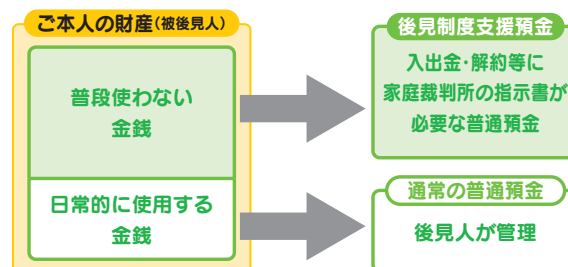
「ウレシイ暮らしのセミナー」の様子

お知らせ

●平成30年11月より後見制度支援預金のお取扱いを開始しました

後見制度支援預金とは、後見人が裁判所の指示書によって利用できる普通預金です。被後見人のご預金のうち、日常的な支払いをするのに必要な金銭は後見人自身が管理し、残額は家庭裁判所の指示書に基づき、「後見制度支援預金」として別口座で管理できるため、後見人による被後見人の財産管理の透明化を図ることができる仕組みです。

※平成30年11月時点では、千葉県内家庭裁判所からの指示書が発行された方(千葉県在住の方)がご利用いただけます。

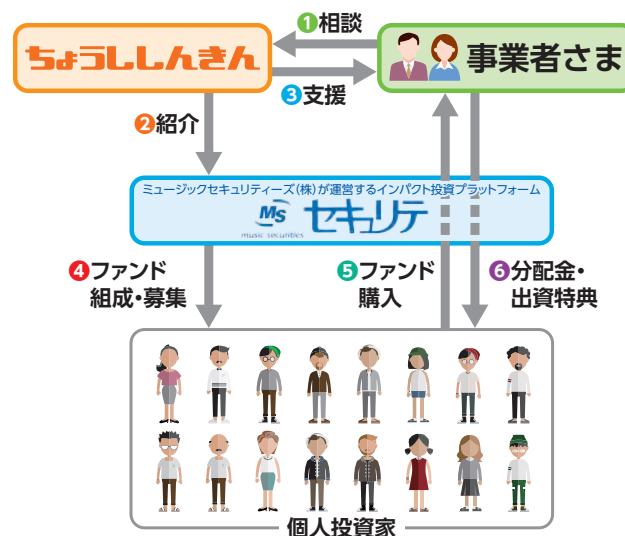


●クラウドファンディング(インターネットによる資金調達)支援サービスを開始しました

ミュージックセキュリティーズ株式会社との業務提携により、クラウドファンディングの利用支援業務を開始しました。ミュージックセキュリティーズ株式会社が運営するインパクト投資プラットフォーム※「セキュリテ」など様々なツールやノウハウを活用し、創業・第2創業や新事業展開時の資金調達、商品・サービス開発時におけるマーケティング・販路拡大・ブランド向上支援の一環として、お取引先企業の成長と発展をサポートします。

※特定の事業に対し、1口数万円から出資可能なファンド型のクラウドファンディングサービス

- ① ちょうしんきんに、創業や新規事業などのご相談
- ② クラウドファンディングによる資金調達を希望される事業者さまを、ミュージックセキュリティーズ(株)へご紹介
- ③ 事業計画の策定支援
- ④ インパクト投資プラットフォーム「セキュリテ」においてファンドを組成・募集
- ⑤ ファンドの購入(支援・出資)
- ⑥ リターン(分配金や出資特典、商品など)



店舗のご案内

(平成30年11月末日現在)

店番	店名	電話番号	郵便番号	所在地	ATMご利用可能時間・機能				AED 設置店
					平日	土	日・祝	音声案内	
1	本店	0479-25-2111	288-8686	銚子市双葉町5-5	A	C	C	○	○
3	外川	0479-22-5525	288-0014	銚子市外川町2-10620-3	B	C	C	○	-
4	本城	0479-22-5945	288-0831	銚子市本城町2-183-2	B	C	-	○	-
5	橋本	0479-22-8786	288-0002	銚子市明神町1-74	A	C	C	○	-
6	松岸	0479-22-3490	288-0835	銚子市垣根町1-283	B	C	C	○	○
7	八日市場	0479-72-1531	289-2144	匝瑳市八日市場イ2461-1	A	C	C	○	○
8	飯岡	0479-57-3434	289-2705	旭市飯岡2163	B	C	C	○	-
9	船木椎柴	0479-33-1311	288-0862	銚子市高田町6-889	B	C	-	○	-
10	松尾	0479-86-2421	289-1527	山武市松尾町大堤114-4	B	C	C	○	-
11	波崎	0479-44-0571	314-0408	神栖市波崎6381-1	A	C	C	○	-
12	大原	0470-62-1222	298-0004	いすみ市大原7650-7	B	C	-	○	-
13	勝浦	0470-73-0102	299-5225	勝浦市墨名788	B	C	C	○	-
14	大多喜	0470-82-2831	298-0214	夷隅郡大多喜町新丁91-1	B	C	C	○	-
15	茂原	0475-22-3348	297-0026	茂原市茂原547	B	C	-	○	○
16	鹿島	0299-82-4521	314-0031	鹿嶋市宮中1-9-30	B	C	-	○	-
19	神栖	0299-96-3541	314-0112	神栖市知手中央9-9-22	A	C	C	○	○
21	東金	0475-55-1751	283-0068	東金市東岩崎6-4	B	C	C	○	○
23	清川町	0479-23-6111	288-0817	銚子市清川町4-4-6	A	C	C	○	○
24	東庄	0478-86-2111	289-0611	香取郡東庄町新宿1134-2	A	C	C	○	-
25	土合	0479-48-3711	314-0347	神栖市土合中央2-9-12	B	C	C	○	-
28	旭中央	0479-62-1011	289-2516	旭市口の832	A	C	C	○	○
29	横芝	0479-82-1551	289-1732	山武郡横芝光町横芝1502-5	B	C	C	○	-
30	海上	0479-55-3211	289-2613	旭市後草2047-5	B	C	C	○	-
31	千漣	0479-63-8888	289-2504	旭市二の6368	A	C	C	○	-
32	山田	0478-78-2611	289-0411	香取市府馬2729-3	B	C	-	○	-
33	千葉	043-231-2631	260-0001	千葉市中央区都町3-15-1	B	C	C	○	○
34	佐倉	043-485-1104	285-0013	佐倉市海隣寺町5-11	B	C	-	○	-
41	蓮沼	0475-86-4181	289-1802	山武市蓮沼口の2932-6	B	C	-	○	-
店舗外ATM				(銚子市役所)	D	-	-	○	
ATMご利用可能時間		A	8:00~21:00	B	8:00~20:00	C	8:45~17:00	D	9:00~17:00
ATM機能	お振込み	全店のATMでご利用いただけます。(お振込みには手数料がかかる場合がございます。)							
	通帳繰越	全店に通帳繰越機能付ATMを設置しています。							
	音声案内	全店に視覚障がい者の方にもご利用いただけるハンドセット付ATMを設置しています。							

※ 店舗外ATMでのお振込みは、キャッシュカードのみのお取り扱いとさせていただきます。

※ 店舗外ATMは、年末年始にはご利用いただけない場合がございます。